

新聞紙からできたセルローズファイバー断熱材

快適空間の優等生



セルローズファイバーは、新聞紙をリサイクルして製造された天然木質性繊維の断熱材です。天然の木質繊維でできた新聞紙を、細かく砕いて、自然にできた空気胞を生かし、断熱性能があり、木から生まれた温もりがあります。断熱性能だけでなく多くの付加価値を持ち合わせており、安全性・環境面にも優れています。屋根・天井(勾配天井対応)・壁・床下に施工でき、「夏は涼しく」「冬は暖かく」快適な空間を創り出します。

■ 結露・カビ・害虫から守ってくれます。

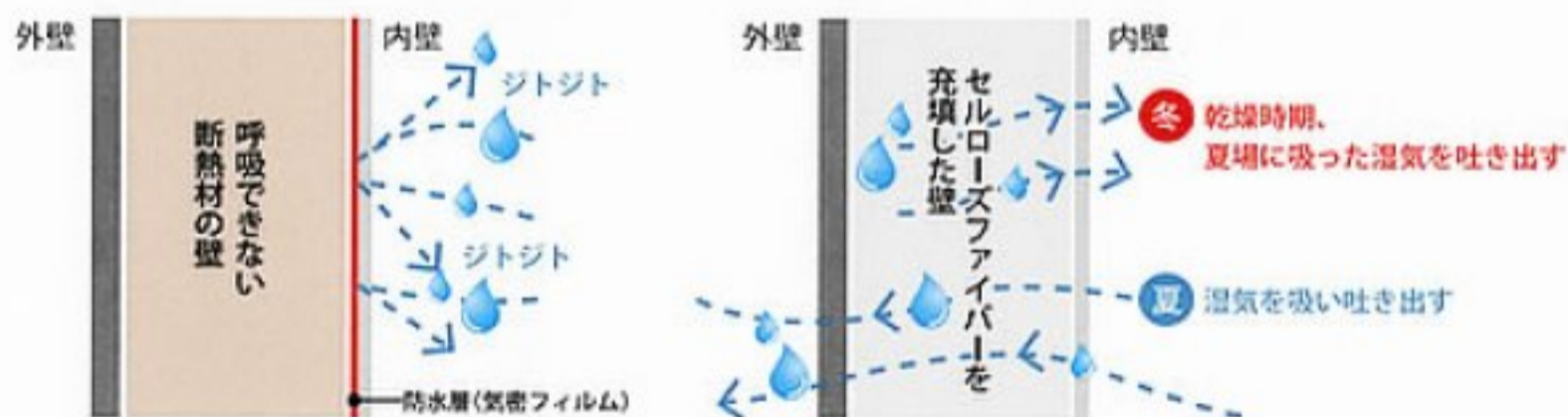
■ 家計と地球に優しい省エネタイプ。

■ シックハウス原因のホルムアルデヒドを含みません!!

■ 住宅寿命を長くする効果があります。

結露・カビ・害虫(ダニ・シアリ・ゴキブリ)から守ってくれます。

セルローズファイバーは天然木質繊維で、湿度が高い時には湿気を吸い、湿度が低い時には吐き出してくれ、湿度を調整してくれます。それにより表面結露や壁内結露を防ぐ大きな効果があります。結露はカビの原因なので、結露を防ぐ事によりカビやダニからも健康を守ってくれます。



家計と地球に優しい省エネタイプ。

壁の中いっぱいセルローズファイバーを吹込むことで、熱の漏れを無くし、冷房時の冷気や暖房時の熱気を部屋の外に逃がさず、効率よく冷暖房の効果が出ます。また、夏場の外側からの熱気や、冬場の外側からの冷気を部屋の中に入れないようにします。また、次世代省エネ基準にも適応されます。

年間光熱費の比較(冷暖房集中期間)



30年間で120万円おトク!!

※東京都・4人家族が暮らす延床面積126m²の一戸建て住宅をモデルとして1年間の生活(発熱)スケジュールを設定。同一モデルで断熱仕様を各省エネ基準に従った場合の、冷暖房負荷を算出後、冷暖房費を求めたもの(経済産業省次世代省エネ住宅普及促進事業研究会調べ)

吸音・防音

たくさんの小さい穴(多孔性)を持っており、その穴が音を吸収し、車の音など騒音を和らげます。隙間のない施工でさらに防音効果を高めます。

防虫・防カビ性能

ホウ素系薬剤が添加されているため、ゴキブリやシロアリ等の虫、また、カビなどが嫌がる成分が入っています。(ホウ酸は目の洗浄薬に使われており安全です。)

環境性

天然に存在するものと同じ成分の接着剤を使い、繊維同士をスポンジ状に軽く固定します。施工には、霧状の水を使用することにより環境に特化しております。

防火性

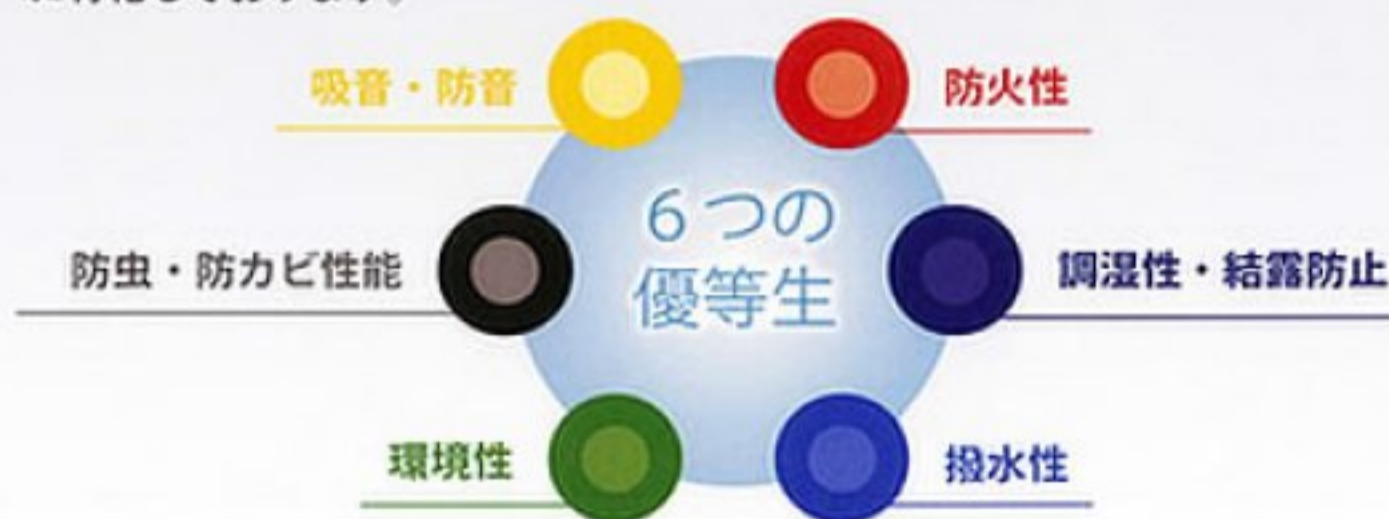
添加されているホウ素系薬剤の効果により炎をあてても表面が炭化はしますが燃え広がることはありません。

調湿性・結露防止

木材と同じように周りの湿度環境に応じ、吸放湿してくれます。湿気が多い時には、湿気を吸い込み、湿気が少ない時には、湿気を吐き出して室内の湿度を快適に調湿してくれます。

撥水性

撥水剤が添加されています。水に濡れて断熱性を低下させないために撥水の効果も持たせています。



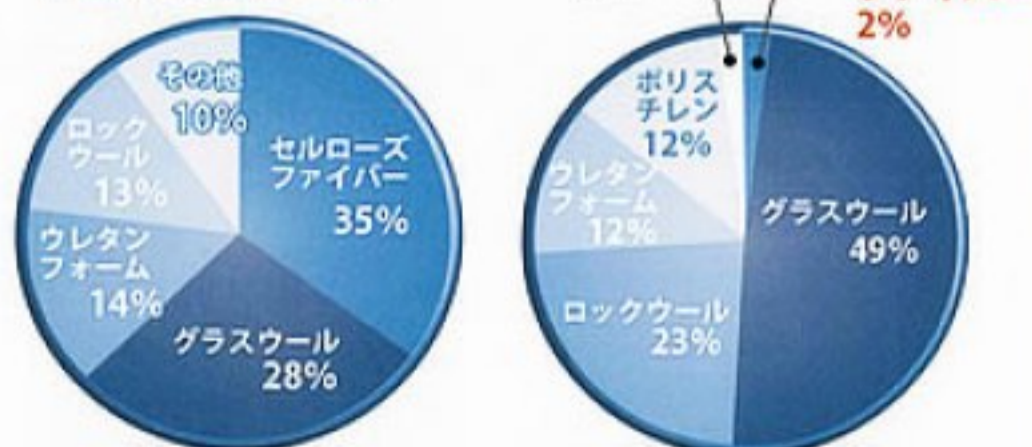
住宅寿命を長くする効果があります

セルローズファイバーは欧米諸国の住宅では、広く利用されています。構造がしっかりしていて、耐久性や、省エネルギー性の高い性能の家をたてているから寿命が長いのです。耐久性も高く省エネルギー性も高くすることにより、住宅の寿命も長くなるのです。

世界の住宅寿命



断熱材種別シェア



●アメリカ(インターセル調べ)

セルローズファイバーは欧米諸国が発祥の地で、例えば米国の断熱材種別シェアを調べてみると、セルローズファイバーが米国で最も多く使用されている断熱材であることがわかります。

●日本(1999年の住宅用/重量比)

昨今の時代背景のもと、日本でもその需要が見込まれます。